

平成13年 9 月 21 日
原子力安全対策課
(1 3 - 4 7)
<11時資料配付>

高浜発電所 1 号機の原子炉起動と調整運転開始について (第 2 0 回定期検査)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

高浜発電所 1 号機（加圧水型軽水炉；定格出力 8 2 . 6 万 kW）は、平成13年 8 月 16 日から第 2 0 回定期検査を実施していたが、9 月 25 日に原子炉を起動し、同日、臨界となる予定である。

その後は諸試験を実施し、9 月下旬（9 月 27 日頃）に定期検査の最終段階である調整運転を開始し、10 月下旬には経済産業省の最終検査を受けて営業運転を再開する予定である。

1. 主要工事等

(1) 1 次冷却材ポンプ供用期間中検査 (図－1 参照)

1 次冷却材ポンプの供用期間中検査として、3 台あるポンプのうち、A ポンプについて、主フランジボルト、締め付け部等耐圧部の健全性を確認するとともに、分解検査としてインペラ等の内部部品について点検した。

(2) 原子炉冷却系統設備小口径配管他取替工事 (図－2 参照)

海外における原子炉冷却系統設備の損傷事例に鑑み、将来的な健全性維持を図るという予防保全の観点から、原子炉冷却系統設備のうち、化学体積制御系統等の配管の一部について、耐腐食性に優れた材質の配管に取り替えるとともに溶接方法を変更した。

2. 蒸気発生器伝熱管の渦流探傷検査結果

蒸気発生器 3 台のうち、B－蒸気発生器伝熱管全数（3, 382 本）について、渦流探傷検査を実施した結果、異常は認められなかった。

3. 燃料集合体の取替え

燃料集合体全数157体のうち、77体（うち56体は新燃料集合体で、新燃料は全て高燃焼度集合体）を取り替えた。

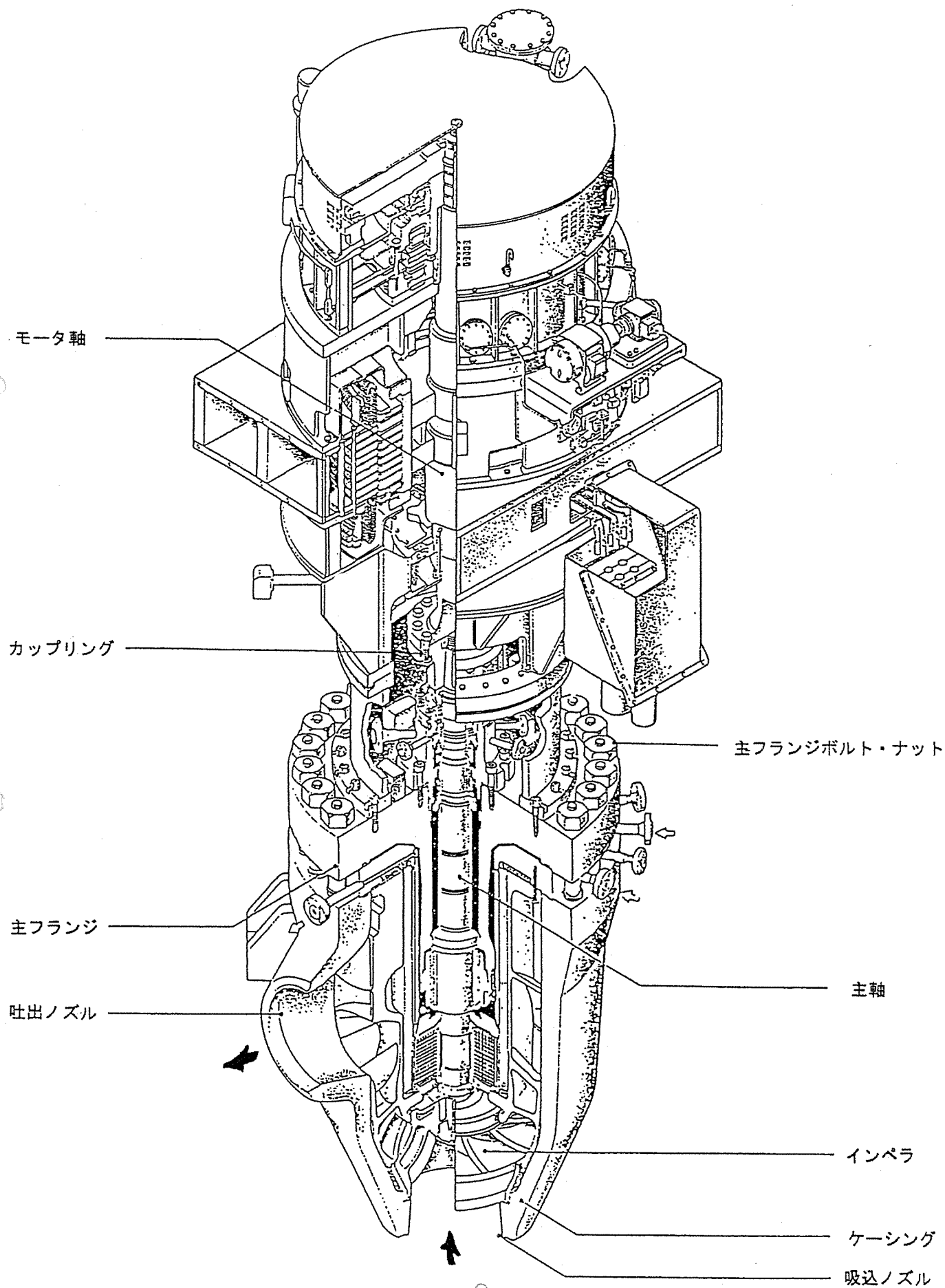
燃料集合体の外観検査（8体）を実施した結果、異常は認められなかった。

4. 次回定期検査の予定

平成14年 秋頃

＜本件に関する問い合わせ先＞
原子力安全対策課
担当 河寄
(内線) 2353

図-1 1次冷却材ポンプ構造図

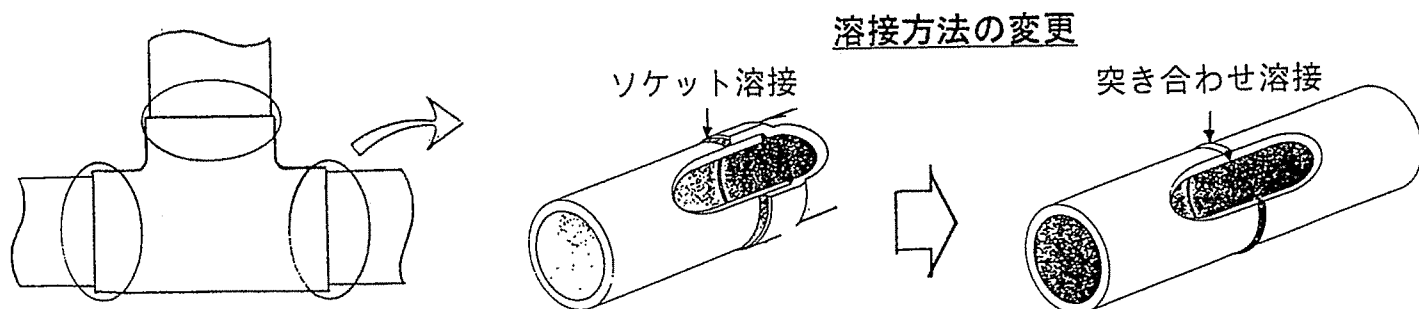
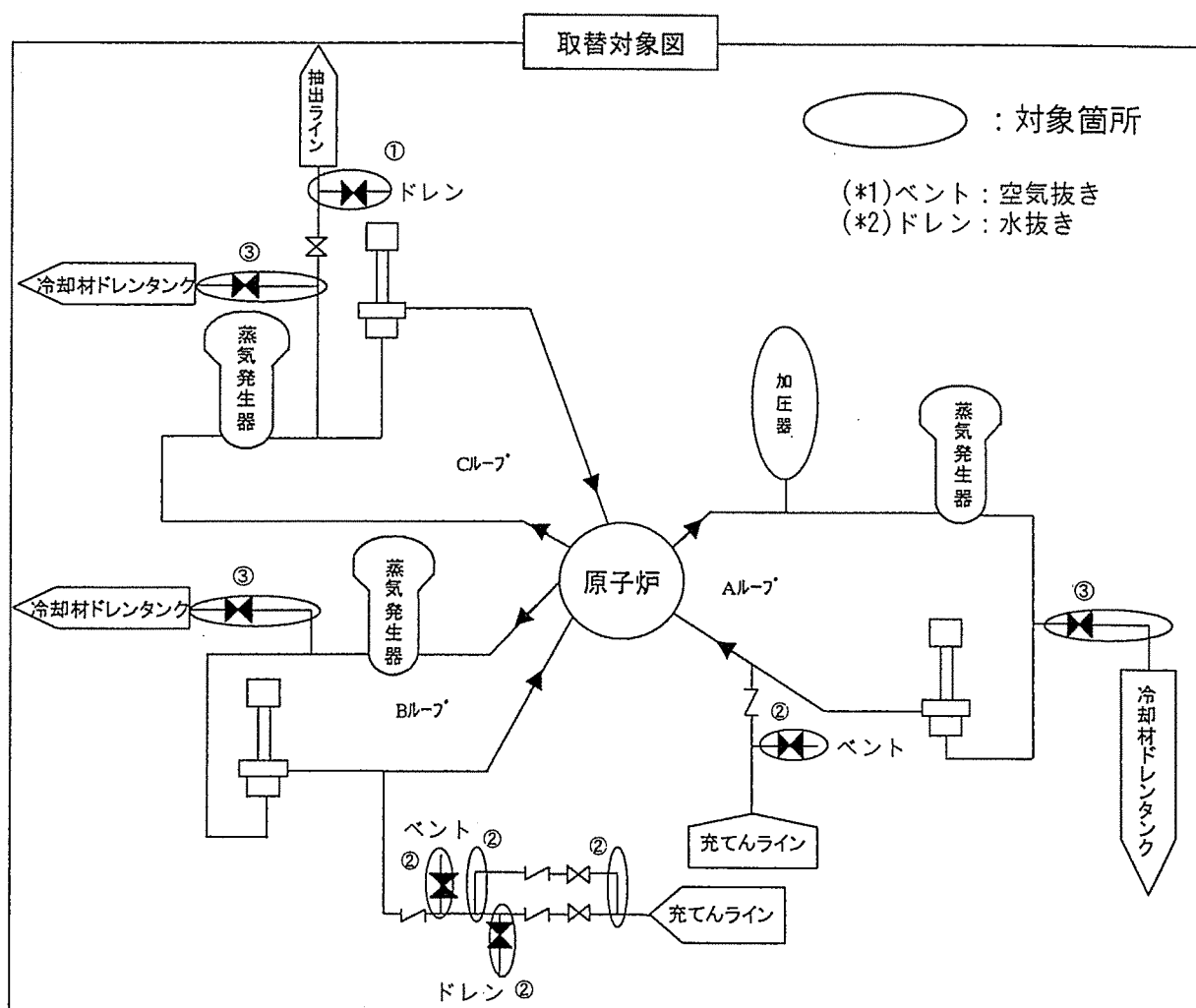


図－２ 原子炉冷却系統設備小口径配管他取替工事概要図

(工事内容)

海外事例の予防保全対策として、原子炉冷却系統設備のうち、酸素型応力腐食割れの感受性が高いと考えられる化学体積制御系統の配管他について、計画的に耐腐食性に優れた材料(SUS304→SUS316)の配管に取り替えるとともに、ソケット溶接箇所は突き合わせ溶接に変更する。

系統名	対象箇所	箇所数	図面番号
化学体積制御系統	抽出ライン	1	①
	充てんライン	5	②
1次冷却材系統	ループドレンライン	3	③



○：溶接箇所を示す